

エコアクション 21 環境経営レポート

ミナト矢崎サービス株式会社



目次

1. 組織の概要
2. 環境経営方針
3. 環境経営実施体制表
4. 環境経営目標
5. 環境経営目標に対する実績と評価
6. 環境経営計画・取組内容・評価・次年度への取組
7. 環境関連法規等の遵守状況確認及び評価の結果並びに違反、控訴等の有無
8. 取組活動
9. 代表者による全体評価と見直し・指示

発行日：2024年6月25日

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

ミナト矢崎サービス株式会社

代表取締役 牛崎 恵美子

(2) 所在地・認証・登録範囲

本 社：東京都杉並区宮前5丁目16番4号

西部営業所：東京都中野区江原町2丁目18番10号

城南営業所：東京都港区海岸3丁目18番26号

中央営業所：東京都新宿区戸山3丁目15番1号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 統括部長 安藤 正志

担当者 総務課 丸山 淳子

連絡先 電話番号 03-3332-1174

FAX 番号 03-3332-1154

(4) 事業活動の内容

自動車計装事業部 自動車運行管理システムに伴うシステム設定・修理・保守メンテナンス

機器販売（本社・西部営業所・城南営業所）

空調設備事業部 冷暖房・空調・換気・給排水衛生・建築付帯設備工事

空調設備に伴う保守・メンテナンスサービス（本社・中央営業所）

(5) 事業の規模

創 立 1962年4月2日

資 本 金 2,000万円

従 業 員 54名（2024年4月現在）

売 上 高 17億6千6百万円（2023年度）

2. 環境経営方針

環境経営理念

ミナト矢崎サービス株式会社は、快適な環境・運行情報システムに携わる企業として
高い技術とノウハウに挑戦し、広く社会に貢献していきます。

人と地球にやさしい優れた技術の追求と、人間性豊かな製品の販売、サービス等を通じて
地球の環境保護に取り組み、社会に貢献することを基本理念とします。

行動方針

1. 環境経営システムの継続的改善を図りながら、以下の項目に取り組みます。

- (1) 電気、ガソリンの減量で二酸化炭素排出量を削減し地球温暖化防止の努めます。
- (2) 廃棄物を削減、分別し、再資源化に努めます。
- (3) 水使用量の削減に努めます。
- (4) 作業現場の環境配慮に努めます。
- (5) 脱炭素社会に貢献する省エネ機器の販売に取り組みます。

2. 環境経営に関する法規制・条例等を遵守し、環境配慮に努めます。

3. 全従業員の環境経営に関する意識を高め、継続的改善に取り組みます。

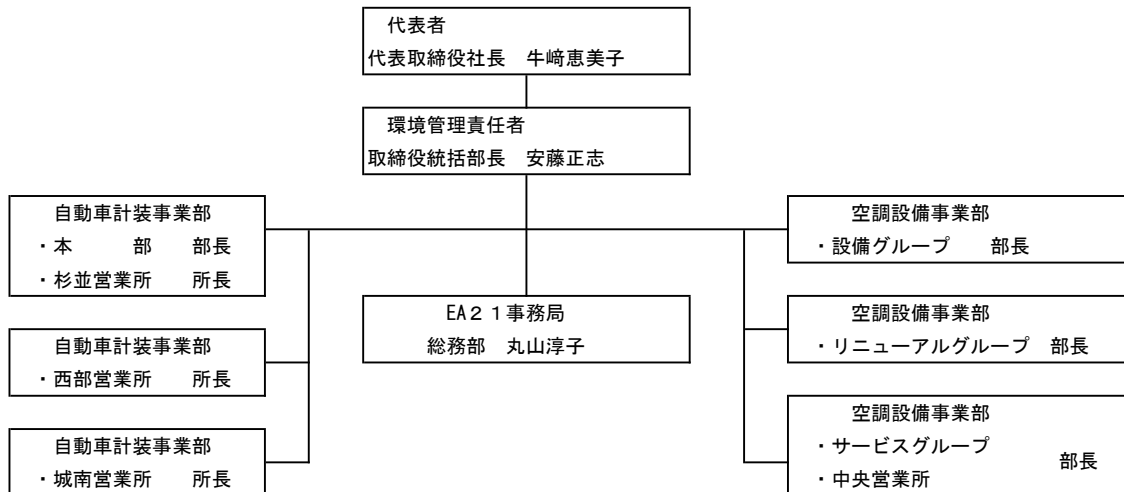
4. この環境経営方針は、全従業員に周知すると共に、一般に公開します。

2021年10月4日 制定

ミナト矢崎サービス株式会社

代表取締役社長 牛崎恵美子

3. 環境経営実施体制表



代表者	1. 環境管理責任者の任命 2. 環境経営方針の制定 3. 環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 社内情報の外部公開可否決定 6. 代表者による課題とチャンスの明確化
管理責任者	1. 環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2. 社長への環境経営システムの実施状況報告 3. 推進機関であるEA21EMSの事務局の責任者として事務局運営 4. それぞれの業務・役割に応じ、必要な教育訓練を適切に計画・実施する 5. 関連法規の取りまとめ表の維持管理・遵守徹底 6. 環境関連文書及び記録の作成・整理
EA21事務局	1. 環境責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 3. 環境経営目標、環境経営計画原案の作成 4. 環境経営計画の実績集計、環境関連法規等取りまとめ表の作成 5. 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 6. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口、環境活動レポートの作成
部門責任者	1. 部門における環境経営システムの実施、環境経営方針の周知、従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 2. 部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 3. 特定された項目の手順書作成及び運用管理 4. 部門の特定された緊急事態への対応の手順書作成、テスト、訓練を実施し記録を作成 5. 部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 6. 建設現場の作業員への簡単な教育（騒音、振動、廃棄物、省エネ、省資源、緊急時対応の指示）
従業員	1. 環境経営方針を理解し、部門の環境経営計画に従って活動する 2. 下請け等の協力会社作業員も簡単な教育、指示に従って活動する

4.環境経営目標（2023年度）

本社

No	環境経営方針項目	環境経営目標項目	基準値		CO2 換算係 数	年度環境経営目標							
			(2021年度)			2023年度4月～		2024年度4月～		2025年度4月～		2026年4月～	
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減	電力使用量		0.443 (東電)	基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			kWh／年			99%		98%		97%		96%	
			49,945	kWh		49,446	kWh	48,946	kWh	48,447	kWh	47,947	kWh
		2)ガス使用量の削減	ガス使用量		2.160 (東ガス)	基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			m³／年			99%		98%		97%		96%	
			3,438	m³		3,404	m³	3,369	m³	3,335	m³	3,300	m³
		3)化石燃料使用量の削減	ガソリン		2.32	基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			L／年			99%		98%		97%		96%	
			30,367.00	L		30,063.33	L	29,759.66	L	29,455.99	L	29,152.32	L
			軽油		2.58	基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			L／年			99%		98%		97%		96%	
			5,014.50	L		4,964.36	L	4,914.21	L	4,864.07	L	4,813.92	L
		CO₂総量計 (kg-CO₂)	kg-CO₂／年			基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
						99%		98%		97%		96%	
			114,084			112,943	kg-CO₂	111,802	kg-CO₂	110,661	kg-CO₂	109,521	kg-CO₂
2	水使用量の削減	水道使用量			基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減		
		m³／年			99%		98%		97%		96%		
		635	m³		629	m³	622	m³	616	m³	610	m³	
3	一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量			-		2023度に対し1%削減		2023度に対し2%削減		2023度に対し3%削減		
		kg／年			99%		98%		97%				
			kg		1,414.67	kg	1,400.52	kg	1,386.38	kg	1,372.23	kg	
4	産業廃棄物排出量の削減	産業廃棄物排出量			基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減		
		kg/年			99%		98%		97%		96%		
		4,795	kg		4,747	kg	4,699	kg	4,651	kg	4,603	kg	
5	省エネ機器の販売 (グリーンボールプロジェクトデータによる)	CO2削減効果		3.67	基準値に対し1%増		基準値に対し2%増		基準値に対し3%増		基準値に対し4%増		
		kg-CO₂／年			101%		102%		103%		104%		
		367			371	kg-CO₂	374	kg-CO₂	378	kg-CO₂	382	kg-CO₂	

※コメント欄

※基準年度は2021年4月～2022年3月とする。

※ガソリン及び軽油の排出量は本社と営業所で一括とし、本社データで記入する。

※一般廃棄物の基準年は2023年度。（2021年度は未計測の為）

※産業廃棄物は営業所は該当なしの為、本社のみ記入する。

※省エネ機器の販売はグリーンボールプロジェクトによるデータ抽出

4.環境経営目標（2023年度）

西部営業所

No	環境経営方針項目	環境経営目標項目	基準値		CO2 換算係数	年度環境経営目標							
			(2021年度)			2023年度4月～		2024年度4月～		2025年度4月～		2026年度4月～	
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減	電力使用量		0.404 (au電気)	基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			kWh／年			99%		98%		97%		96%	
			12,217	kWh		12,095	kWh	11,973	kWh	11,850	kWh	11,728	kWh
		2)ガス使用量の削減	ガス使用量		2.210 (東ガス)	基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			m³／年			99%		97%		96%		95%	
			122	m³		121	m³	118	m³	117	m³	116	m³
		CO2総量計 (kg-CO2)	kg-CO2／年			基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			5,205			99%		97%		96%		95%	
						5,153	kg-CO2	5,049	kg-CO2	4,997	kg-CO2	4,945	kg-CO2
2	水使用量の削減	水道使用量			基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減		
		m³／年			99%		98%		97%		96%		
		137	m³		136	m³	134	m³	133	m³	132	m³	
3	一般廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物排出量			-		2023度に対し1%削減		2023度に対し2%削減		2023度に対し3%削減		
		kg／年					99%		98%		97%		
		データなし	kg		652	kg	645	kg	639	kg	632	kg	

城南営業所

No	環境経営方針項目	環境経営目標項目	基準値		CO2 換算係数	年度環境経営目標							
			(2021年度)			2023年度4月～		2024年度4月～		2025年度4月～		2026年度4月～	
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減	電力使用量		0.443 (東電)	基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			kWh／年			99%		98%		97%		96%	
			11,792	kWh		11,674	kWh	11,556	kWh	11,438	kWh	11,320	kWh
		CO ₂ 総量計 (kg-CO ₂)	kg-CO ₂ ／年			基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減	
			5,389			99%		98%		97%		96%	
						5,335	kg-CO ₂	5,281	kg-CO ₂	5,227	kg-CO ₂	5,173	kg-CO ₂
2	水使用量の削減	水道使用量			基準値に対し1%削減		基準値に対し2%削減		基準値に対し3%削減		基準値に対し4%削減		
		m ³ ／年			99%		98%		97%		96%		
		38	m ³		38	kg	37	kg	37	kg	36	kg	
3	一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量			-		2023度に対し1%削減		2023度に対し2%削減		2023度に対し3%削減		
		kg／年					99%		98%		97%		
		データなし	kg		124	kg	123	kg	122	kg	120	kg	

※コメント欄

※基準年度は2021年4月～2022年3月とする。

※一般廃棄物の基準年は2023年度。（2021年度は未計測の為）

※ガソリン及び軽油の排出量は本社と営業所で一括とし、本社データで記入する。

※産業廃棄物は営業所は該当なしの為、本社のみ記入する。

5.環境経営目標に対する実績と評価

本社

No	環境経営方針 項目	環境経営目標項目	基準値		2023年度環境経営目標実績と評価					
			(2021年度)		目標値		実績値		削減率と評価	
1	二酸化炭素 排出量の削減	1)電力使用量の削減	電力使用量		基準値に対し1%削減		48,514	kWh	2.9%	○
			kWh／年		99%					
			49,945	kWh	49,446	kWh				
		2)ガス使用量の削減	ガス使用量		基準値に対し1%削減		3,487	m³	-1.4%	×
			m³／年		99%					
			3,438	m³	3,404	m³				
		3)化石燃料使用量の削減	ガソリン		基準値に対し1%削減		25,283.45	L	16.7%	○
			L／年		99%					
			30,367.00	L	30,063.33	L				
			軽油		基準値に対し1%削減		5,162.27	L	-2.9%	×
			L／年		99%					
		5,014.50	L	4,964.36	L					
CO₂総量計（kg-CO₂）	kg-CO₂／年		99%		101,853	kg-CO₂	10.7%	○		
	114,084		112,943 kg-CO₂							
2	水使用量の削減	水道使用量		基準値に対し1%削減		599	m³	5.7%	○	
		m³／年		99%						
		635	m³	629	m³					
3	一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量				1,415	kg	-	-	
		kg／年								
		データなし	kg	-	kg					
4	産業廃棄物排出量の削減	産業廃棄物排出量		基準値に対し1%削減		2,657	kg	44.6%	○	
		kg／年		99%						
		4,795	kg	4,747	kg					
5	省エネ機器の販売 （グリーンボールプロジェクトデータによる）	CO2削減効果		基準値に対し1%増		404.06	kg-CO₂	-10.1%	○	
		kg-CO₂／年		101%						
		367		370.67	kg-CO₂					

本社・西部営業所・城南営業所	kg-CO ₂ ／年	99%		111,320	kg-CO ₂	10.7%	○
CO ₂ 総合計量 (kg-CO ₂)	124,678	123,431	kg-CO ₂				

●コメント欄

※基準年度は2021年4月～2022年3月とする

※ガソリン及び軽油の排出量は本社と営業所で一括とし、本社データで記入する

※一般廃棄物の基準年は2023年度（2021年度は未計測の為）

※産業廃棄物は営業所は該当なしの為、本社のみ記入する

※CO₂削減効果はグリーンボールプロジェクトのデータによる

※評価の基準は削減率が基準年に対し2%以上は○、0～2%は△、0%以下は×とする（5.に於いては逆評価とする）

5.環境経営目標に対する実績と評価

西部営業所

No	環境経営方針項目	環境経営目標項目	基準値		2023年度環境経営目標実績と評価					
			(2021年度)		目標値		実績値		削減率と評価	
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減	電力使用量		基準値に対し1%削減		10,695	kWh	12.5%	○
			kWh／年		99%					
			12,217	kWh	12,095	kWh				
		2)ガス使用量の削減	ガス使用量		基準値に対し1%削減		121	m³	0.8%	△
			m³／年		99%					
			122	m³	121	m³				
		CO₂総量計（kg-CO₂）	kg-CO₂／年		基準値に対し1%削減		4,588	kg-CO₂	11.9%	○
					99%					
			5,205		5,153					
2	水使用量の削減	水道使用量		基準値に対し1%削減		134	m³	2.2%	○	
		m³／年		99%						
		137	m³	136	m³					
3	一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量				652	kg	-	-	
		kg／年								
		データなし	kg	-	kg					

城南営業所

No	環境経営方針項目	環境経営目標項目	基準値		2023年度環境経営目標実績					
			(2021年度)		目標値		実績値		削減率と評価	
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減	電力使用量		基準値に対し1％削減		10,676	kWh	9.5%	○
			kWh／年		99%					
			11,792	kWh	11,674	kWh				
		CO ₂ 総量計（kg-CO ₂ ）	kg-CO ₂ ／年	基準値に対し1％削減		4,879	kg-CO ₂	9.5%	○	
				99%						
			5,389		5,335					
2	水使用量の削減	水道使用量		基準値に対し1％削減		40	m ³	-0.5%	×	
		m ³ ／年		99%						
		38	m ³	38	m ³					
3	一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量				124	kg	-	-	
		kg／年								
		データなし	kg	-	kg					

●コメント欄

※基準年度は2021年4月～2022年3月とする

※ガソリン及び軽油の排出量は本社と営業所で一括とし、本社データで記入する

※一般廃棄物の基準年は2023年度（2021年度は未計測の為）

※産業廃棄物は営業所は該当なしの為、本社のみ記入する

※評価の基準は削減率が基準年に対し2%以上は○、0～2%は△、0%以下は×とする

6. 環境経営計画・取組内容・評価・次年度への取組

2023年度4月～2024年3月

本社

No	環境経営方針項目など	環境経営目標項目	目標達成に対する手段・取組		評価	評価に対するコメント及び次年度へ取組	
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減 2)ガス使用量の削減	①退社時エアコン電源オフ		○	電源オフ、省エネモードなど設定送風機も活用したが、今年の夏の暑さには対応できなかった。一転して冬は大幅な省エネにつながった。年間トータルでは達成できたが、一層なる努力をしていく。	
			②空調温度の適正化		△		
			③空調機器のメンテナンス		○		
			④不要な照明の消灯		○		
			⑤O A 機器の待機電力の削減		△		
			⑥ウォーム・クールビズの実施		○		
		3)化石燃料使用量の削減	ガソリン・軽油	①エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)		○	ドライバーの自主管理が浸透してきている。安いガソリンスタンド情報、車の車両点検の徹底など年間を通して努力できた。交通事故もなくなってきているので引き続き努力していく。
				②低燃費車への更新		○	
				③定期的車両点検整備		○	
				④公共交通機関の利用促進		○	
				⑤冷暖房の控え目使用		△	
2	水使用量の削減	①節水シールの貼り付けとポスター掲示		○	節水効果は一年を通してほぼできた。節水器具は特に考慮しなかったので今後検討して行く。		
		②節水の意識を高め、徹底(蛇口をこまめに閉める)		○			
		③節水器具の積極的導入		×			
3	一般廃棄物排出量の削減	①ゴミ収集時の計量・記録		○	ゴミに関してはかなり気を使っているつもりだったが、結果は大幅に増えてしまった。今後は社外のゴミを持ち込まない工夫などしていく。日報を週報にして削減したが、今後メディア化も考慮する。		
		②分別管理の周知徹底		○			
		③ミスコピーの削減		○			
		④ミスコピーの裏紙使用		○			
		⑤廃紙のリサイクルの徹底		△			
		⑥電子メディアによるペーパーレス化		△			
4	産業廃棄物排出量の削減	①廃棄物の適正処理の実施		○	目標値は達成できたが、活動としての再資源化の向上については具体的な活動が乏しかった。次年度に向けてテーマを儲けたい。		
		③分別保管場所管理		○			
		①廃棄物の低減		○			
		②廃棄物の再資源化の向上		△			
5	省エネ機器の販売	①グリーンボールプロジェクトの参加継続		○	目標は達成できたが、環境負荷低減商品の拡大については声掛けはしたものの具体的な動きはできなかった。次年度は具体性な活動をする。		
		②高効率エアコンの販売		○			
		③環境負荷低減商品の拡大		△			

6. 環境経営計画・取組内容・評価・次年度への取組

2023年度4月～2024年3月

西部営業所

No	環境経営方針項目など	環境経営目標項目	目標達成に対する手段・取組		結果に対する評価	評価に対するコメント及び次年度の取組
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減 2)ガス使用量の削減	①退社時エアコン電源オフ		○	夏の間はエアコンの使用量が多い月もあったが送風機等を使用し工夫ができたと思う。設定温度も各リモコン操作の見える所に表示し周知徹底した。退社時のエアコンオフ、不要な照明の消灯も徹底した。ガスの使用に関し日頃給湯温度を低めに設定し、夏場の使用を抑えるように周囲に促す。
			②空調温度の適正化		○	
			③空調機器のメンテナンス		○	
			④不要な照明の消灯		○	
			⑤O A 機器の待機電力の削減		△	
			⑥ウォーム・クールビズの実施		○	
		2)化石燃料使用量の削減	ガ	①エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)	○	夏の冷房使用はある程度仕方がないと思うがエコドライブには今後も十分気を付けて行動したい。
			ソ	②低燃費車への更新	×	
			リ	③定期的車両点検整備	○	
			・	④公共交通機関の利用促進	○	
			軽油	⑤冷暖房の控え目使用	△	
2	水使用量の削減		①節水シールの貼り付けとポスター掲示		○	節水シールを各箇所見えるように貼り付け周知徹底を行った。今後も水の出しっぱなしには十分注意したい。
			②節水の意識を高め、徹底(蛇口をこまめに閉める)		○	
			③節水器具の積極的導入		×	
3	一般廃棄物排出量の削減		①ゴミ収集時の計量・記録		○	ゴミの収集時の軽量を記録し日頃どのくらいの量が出ているか従業員で把握している。分別は徹底しているがミスコピーは若干あるようなので極力減らし、出た場合の裏紙使用を促していく。
			②分別管理の周知徹底		○	
			③ミスコピーの削減		△	
			④ミスコピーの裏紙使用		○	
			⑤廃紙のリサイクルの徹底		○	
			⑥電子メディアによるペーパーレス化		△	

6. 環境経営計画・取組内容・評価・次年度への取組

2023年度4月～2024年3月

城南営業所

No	環境経営方針項目など	環境経営目標項目	目標達成に対する手段・取組		結果に対する評価	評価に対するコメント及び次年度の取組
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減	①退社時エアコン電源オフ		○	概ね達成できたが、7月～10月は猛暑の影響と、お客様の出入りが多かったためエアコンの稼働が増えた。照明等、休憩時間は消灯を徹底している
			②空調温度の適正化		○	
			③空調機器のメンテナンス		○	
			④不要な照明の消灯		○	
			⑤O A 機器の待機電力の削減		○	
			⑥クールビズの実施		○	
		2)化石燃料使用量の削減	ガソリン・軽油	①エコドライブの徹底(急加速・急停車の防止)	○	低燃費車を積極的に導入して、ガソリン量低減に努めている
				②低燃費車への更新	○	
				③定期的車両点検整備	○	
				④公共交通機関の利用促進	○	
				⑤冷暖房の控え目使用	○	
2	水使用量の削減		①節水シールの貼り付けとポスター掲示		○	手洗い、食器洗い中は蛇口を締めるように徹底している
			②節水の意識を高め、徹底(蛇口をこまめに閉める)		○	
			③節水器具の積極的導入		△	
3	一般廃棄物排出量の削減		①ゴミ収集時の計量・記録		○	ほぼ達成 資源ごみや鉄くず等、取引先に依頼し無料で引き取ってもらっている(鉄高騰の為、高値で引き取ってくれるとの事)
			②分別管理の周知徹底		○	
			③ミスコピーの削減		○	
			④ミスコピーの裏紙使用		○	
			⑤廃紙のリサイクルの徹底		○	
			⑥電子メディアによるペーパーレス化		○	

7.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規等の取りまとめ表

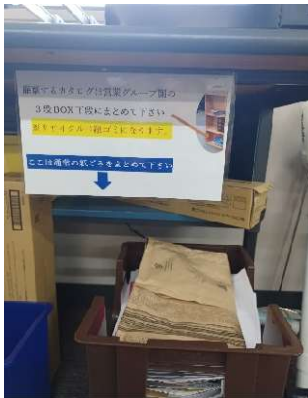
区分	環境関連法規等名称	遵守状況 確認評価
廃棄物	廃棄法 (廃棄物処理法) (一般廃棄物の処理)	問題なし
	政令3条・6条 政令6条の2	問題なし
	法12条の3 法12条の3の6項	問題なし
	杉並区・中野区・港区の廃棄物の処理及び再利用に関する条例	問題なし
資源循環 (リサイクル)	特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	問題なし
	使用済小型電子機器等の再資源化に関する法律 (小型家電リサイクル法)	問題なし
	使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	問題なし
	東京都建設リサイクルガイドライン	問題なし
大気汚染	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に対する特別措置(自動車NO _x ・PM法)	問題なし
●コメント欄 関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません なお、外部からの苦情は活動期間中にはありませんでした。		

8. 取組活動

1.活動計画の主な内容

活動内容

① 分別の徹底	紙類・段ボールは可燃ごみに混ぜない
② 有価物化の推進	紙・カタログ・段ボールは有価物とする
③ 裏紙使用の推進	社内書類は裏紙を使用する
④ FAX受信管理	不要なDMは受信拒否として受信回数を減らす
⑤ エアコンの適正温度の徹底	リモコン設置場所へ設定温度の表示と温度計の設置
⑥ 照明の消灯の徹底	スイッチの所への消灯を促す掲示
⑦ 節水の徹底	水回りに節水を促す掲示



2.活動内容を振り返って

日常の業務の中で改善できる取組としてゴミの分別の徹底を呼び掛けて活動をしてきました。ゴミの分別は各人が気をつけて取組むことが出来たと思いますが、廃棄量を減らす事には繋がらず次年度への課題が残りました。どうしたらゴミの削減が進むのか、また水道光熱に関しても同様に社員全員で考え取組んでいきます。

結果報告書

見直し実施日	2023年度運用 (■定期見直し □臨時見直し)			
見直し対象期間	1年間の運用期間 (2023.4～2024.3)			
出席者	牛崎・安藤・丸山			
前回の見直し記録より指示への取組結果	1年目なので運用に慣れること、記録を付けること、自社の環境への取り組みの実態を確認する事で2年目への運用に生かせるようにする。特に数値が悪い項目について原因追及・対策をしてゆく			
見直しに必要な情報	①環境関連法規の遵守状況(環境関連法規等取りまとめ表兼遵守確認評価表による) ②環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況、その評価結果(環境経営計画兼実績書による) ③適用範囲、実施体制 ④問題点の是正処置及び予防処置の結果 (是正／予防処置報告書による) ⑤外部からの環境に関する苦情等の受付結果(外部コミュニケーション記録による) ⑥その他 (法規制の動向や取引先からの「グリーンボールプロジェクト」の情報等)			
取組の実施についてのコメント (見直情報参考)	引き続き管理職会議で各部門長を通して社員にエコアクションの取組を周知する。運用実態を認識するため、記録をタイムリーに書き込むよう工夫する。			
代表者による評価・経営的観点		目標達成状況	経営計画実施状況	目標・経営計画実施状況の評価 (達成の場合：目標設定方法や取組方法の問題点、次年度の方向性) (未遂の場合：原因明確化、次年度の目標や対応策)
	1. 二酸化炭素排出量の削減	△	○	電力についてはエアコン・照明の使用量が主なのでスイッチの切れ忘れこまめな温度調整、設定など実施していく。ガソリン消費の削減
	2. 水使用量の削減	○	○	水の大量な消費はないが、本社は夏場にかけて吸収式の冷却水を消費する為、ロスがないか確認する。
	3. 一般廃棄物の削減	×	△	本社のゴミ排出量が増えた事、原因がよく解らないので、ゴミの排出増大の原因を追及する。城南営業所の持ち帰らない方法を展開する。
	4. 産業廃棄物の削減	○	○	現場からなるべく持ち帰らない、分別して出来るだけリサイクル様にする。
	5. 省エネ機器の販売	○	△	2023年度は省エネエアコンのカウントのみになってしまった。環境商材の取り組み強化を具体化したい。
	6. その他の活動			現時点で大きな活動予定なし。
代表者による見直し 変更の必要性の有無・変更に必要な具体的な指示事項	【環境経営方針】			変更の必要性 ： □有 ■無
	特になし			
	【環境経営目標及び環境経営計画】			変更の必要性 ： □有 ■無
	特になし			
	【実施体制】			変更の必要性 ： ■有 □無
	本郷君現場管理職務多忙の為、解任			
	【環境経営システム等】			変更の必要性 ： □有 ■無
	特になし			
	【総括】			変更の必要性 ： □有 ■無
自社の問題点、エコアクションの取組方が少し見えてきたので、2年目の運営に生かす。				